

みずほCustomer Desk Report 2022/10/27号(As of 2022/10/26)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	148.19
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	147.97	0.9963	147.35	1.1461	0.6384
SYD-NY High	148.58	1.0088	147.71	1.1638	0.6510
SYD-NY Low	146.23	0.9943	146.97	1.1432	0.6373
NY 5:00 PM	146.41	1.0080	147.57	1.1627	0.6495
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	31,839.11	2.37	日本2年債	▲0.0300%	▲0.0100%
NASDAQ	10,970.99	▲ 228.12	日本10年債	0.2500%	0.0000%
S&P	3,830.60	▲ 28.51	米国2年債	4.4173%	▲0.0545%
日経平均	27,431.84	181.56	米国5年債	4.1873%	▲0.0702%
TOPIX	1,918.21	11.07	米国10年債	4.0059%	▲0.0921%
シカゴ日経先物	27,390.00	▲ 170.00	独10年債	2.1115%	▲0.0560%
ロンドンFT	7,056.07	42.59	英10年債	3.5760%	▲0.0575%
DAX	13,195.81	142.85	豪10年債	3.9670%	▲0.1440%
ハンセン指数	15,317.67	152.08	USDJPY 1M Vol	13.45%	▲0.25%
上海総合	2,999.50	23.22	USDJPY 3M Vol	12.66%	▲0.16%
NY金	1,669.20	11.20	USDJPY 6M Vol	12.06%	▲0.19%
WTI	87.91	2.59	USDJPY 1M 25RR	▲1.86%	Yen Call Over
CRB指数	277.35	3.35	EURJPY 3M Vol	12.59%	▲0.30%
ドルインデックス	109.70	▲ 1.25	EURJPY 6M Vol	12.49%	▲0.37%

東京	東京時間のドル円は、147.97レベルでスタート。特段材料がない中、前日25日の下落分を取り戻す形で瞬間的に148.20近辺まで上昇したものの、長続きせず下落。仲値前からは、再び上昇に転じ148.40をつけた後は、米金利低下に追随する形となり147.79まで下落。その後は、反発し147.93レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、147.93レベルでオープン。前日25日と同様に全般にドル安の中でドル円も下落。146.72まで売られ147.10レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.1473レベルでオープン。一本調子に1.1620まで買われるが、英新政権が中期財政計画の発表を今月末から来月17日に延期すると勢いが削がれ、結局1.1562レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では今週の米経済指標が予想を下回る結果となっていることや、先週金曜の米紙の12月の利上げ幅が75bpではなく50bpになることを示唆するような記事を受けたドル売りに、ドル円は146.72まで下落し、147.10レベルでNYオープン。朝方は低下していた米金利が下げ渋る中、ドル円は147.35まで戻すが、10時に発表されたカナダ中銀理事会結果が大方の市場予想75bpを下回る50bpの利上げが発表されたことから、米金利も連れて低下する動きに、同時に発表された米9月新築住宅販売件数が予想を上回ったもののドル円は146.25まで下落する。午後ドルロングをカットする動きが強まり、一時146.23まで低下し、146.41レベルでクローズした。一方、海外市場ではドルロングポジション解消の動きにユーロドルは9/20以来にパリティ越えし、1.0048まで戻し1.0022レベルでNYオープン。朝方はプーチン・ロシア大統領が来月のG20で切り札として穀物取引のレバレッジを使うとの報道を受け一旦パリティ割れる局面もあったものの、ドル売りが継続したことから1.0081まで戻す。午後75bpの利上げが予想されるECB理事会を翌日に控える中、ドル売りが継続したことから1.0088まで戻し、1.0080レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 山岸・木村

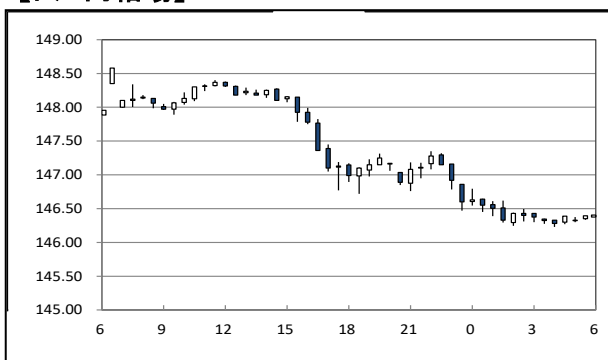
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月26日	09:30	豪 CPI(前期比/前年比)	3Q 1.8%/7.3%	1.6%/7.0%
	14:00	日 景気一致指数・速報	8月 101.8	-
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	9月 0.8%	1.0%
	23:00	米 新築住宅販売件数	9月 603k	580k
	23:00	加 カナダ銀行翌日物貸出金利	26-Oct 3.75%	4.00%

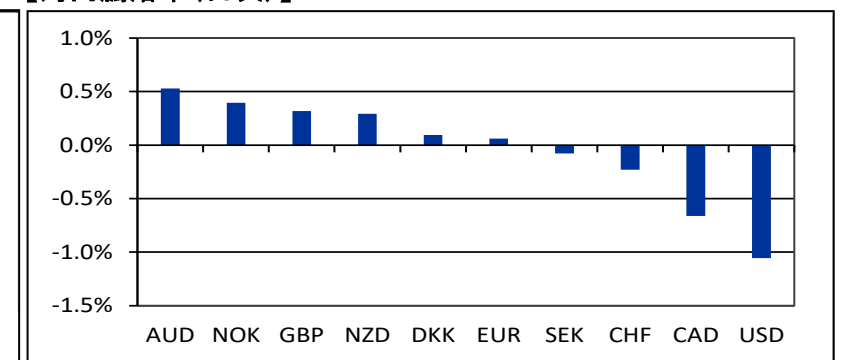
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月27日	21:15	欧 ECB主要政策金利	27-Oct 2.00%	1.25%
	21:15	欧 ECB預金ファシリティ・レート	27-Oct 1.5%	0.75%
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	3Q A 2.4%	-0.6%
	21:30	米 個人消費	3Q A 1.0%	2.0%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	3Q A 4.5%	4.7%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	9月 0.6%	-0.2%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	9月 0.2%	0.3%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	22-Oct 220k	214k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	145.30-147.40	0.9940-1.0200	146.50-148.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は、前日に続いて下落する展開。カナダ中銀結果が市場予想の0.75%を下回る0.50%の利上げに留まったことを受けて、米金利も連れて低下する流れに、ドル円は一時146.23まで下落し、146.41でクローズ。本日のドル円は上値重い展開を予想。カナダ中銀の決定を受けて、米FRBでも利上げ幅を縮小するとの観測から米金利が低下。2日続けてドル円が大きく下落するのは7月末以来約3か月ぶりで、一旦調整局面を迎える可能性も。但し、明日の日銀会合、来週の米FOMCを控えており、本日の値動きは限定的なものとなりそう。本日はECB政策会合の結果に注目。今回は0.75%利上げが濃厚となっており、今後の利上げ見通し、及びQT(量的引き締め)に言及あるかに注目。